

基本目標 2

新しいひとの流れをつくる

関連するSDGs（持続可能な開発目標）



数値目標

項 目	基準値(R5 年度)	目標値(R11 年度)
社会増減数（暦年） ※資料：日立市の世帯数と常住人口	△1,145 人 (R2～6 平均)	△840 人 (R7～11 平均)
20 歳～39 歳人口（各年 10 月 1 日） ※出典：茨城県の人口	27,432 人 (R6. 10. 1)	27,480 人 (R11. 10. 1)

基本的方向

(1) 魅力的な住環境の確保・移住支援による若者の定住促進

- ①若者の移住・定住の促進
- ②子育て世代の定住を支援する施策の充実
- ③空き家や空き地の利活用による住まいの再生・創出
- ④魅力的な住環境を形成するコンパクトシティ※の推進

(2) まちの魅力を市内外に発信する戦略的プロモーションの推進

- ①新たなまちの魅力の創出と効果的な情報発信
- ②シビックプライド※（ふるさと日立を愛する心）の醸成

(3) まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口※の創出

- ①交流拠点の活用による中心市街地の活性化
- ②自然環境・スポーツ・文化・イベント等を通じた交流人口の拡大
- ③二地域居住※者や地域活性化のキーパーソンとなる関係人口の創出



基本的方向（１） 魅力的な住環境の確保・移住支援による若者の定住促進

若者や子育て世代の本市への移住・定住を促進するため、ＵＩＪターンなどによる移住支援、住宅取得に関する支援、宅地の整備等による魅力的な住環境の確保などに取り組みます。

具体的施策① 若者の移住・定住の促進

若者の移住・定住の促進を図るため、就職、転職などのそれぞれの転機に応じた各種支援に取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕		
奨学生ふるさと定住促進補助人数	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	195 人	750 人

具体的な取組		
No.	取組概要	主な担当課
1	日立市奨学金等を利用して大学等を卒業し、市内に定住した若者の奨学金の返還を支援します。	教育委員会総務課
2	東京圏から茨城県内の企業などに就職が内定し、日立市に移住する見込みの学生の負担軽減に取り組みます。	商工振興課
3	中小企業が行うＵＩＪターン※人材雇用促進への取組を支援します。	商工振興課
4	国や茨城県と連携し、移住相談窓口を開設するとともに、東京圏を始めとする県外からの移住や県内からの転入を推進します。	住政策推進課



移住相談フェアへの出展

具体的施策② 子育て世代の定住を支援する施策の充実

子育て世代の本市への定住を促進するため、子育て世代の住宅取得等に係る支援に取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕

戸建て住宅着工戸数（累計） ※出典：住宅着工統計	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	389 戸	1,900 戸 （R7～11 年度の合計）

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	環境に配慮した住宅を取得する若者を支援します。	住政策推進課
2	既存住宅を活用する子育て世帯や若年夫婦等を支援します。	住政策推進課
3	子育て世帯や若者向けに、市営住宅の間取りや設備等の改修（リノベーション）に取り組みます。	市営住宅課



具体的施策③ 空き家や空き地の利活用による住まいの再生・創出

宅地を有効に活用するため、民間事業者と連携した空き家・空き地の利活用や情報提供に取り組めます。

重要業績評価指標〔KPI〕

市の支援による空き家の解体・リフォーム件数 (累計)	基準値 (R5 年度)	評価指標 (R11 年度)
	102 件	500 件 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	空き家の解体やリフォームを促進し、地域の活性化に資する利用を推進します。	住政策推進課
2	空き家の発生予防・管理意識の醸成を図るとともに、空き家の利活用につながる周知啓発に取り組めます。	住政策推進課
3	不動産事業者団体等との連携を更に強化し、空き家や空き家跡地の活用に関する効果的なマッチング体制を構築します。	住政策推進課
4	市外から通勤している方の市内賃貸住宅への住み替えを促進します。	住政策推進課



具体的施策④ 魅力的な住環境を形成するコンパクトシティの推進

若者にとって魅力的な住環境を創出するため、通勤や日常生活の利便性が高いエリアへの宅地整備を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

駅勢圏内の人口比率（各年4月1日） ※資料：日立市地区別（学区別）・年齢別人口	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	27.1%	27.5%

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	居住誘導区域※やひたちBRT※・常磐線駅周辺における、民間事業者による良好な住宅地やマンション整備を促進します。	住政策推進課
2	常陸多賀駅周辺における駅舎・自由通路や東口広場、道路等の整備により交通結節機能の強化を図るとともに、低・未利用地を活用したにぎわい創出の検討を進めます。	常陸多賀駅周辺 地区整備課
3	「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を目指し、日立駅周辺の道路・公園・広場などの公共空間を活用した新たなまちの魅力づくりを進めます。	都市政策課
4	公共交通の利便性向上を図るため、定時性・速達性に優れたひたちBRTの延伸を進めます。	都市政策課



パティオモールを活用したにぎわいイベント

基本的方向（2） まちの魅力を市内外に発信する戦略的プロモーションの推進

女性や若者に選ばれるまちを目指し、SNSなどを効果的に活用した「ひたちらしさ」を際立たせる戦略的プロモーションを推進します。

「行ってみたい」、「住みたい」、「住み続けたい」と思われるまちの実現のため、若者自らが「ひたちらしさ」について発信し、同世代の共感を広げるような仕組みづくりを推進します。

具体的施策① 新たなまちの魅力の創出と効果的な情報発信

本市のブランド力や認知度を高めるため、「ひたちらしさ」を際立たせる戦略的なプロモーションを展開します。

重要業績評価指標〔KPI〕		
フィルムコミッション※による経済波及効果	基準値（R5年度）	評価指標（R11年度）
	940.5万円	3,125万円

具体的な取組		
No.	取組概要	主な担当課
1	地域の課題解決に主体的に取り組む「まちづくりキーパーソン」と連携し、SNS等を活用したまちの魅力の創出と効果的な情報発信に取り組めます。	広報戦略課
2	豊富な地域資源や東京圏から近いといったロケーションをいかし、映画やテレビドラマなどのロケ撮影誘致を積極的に推進します。	広報戦略課
3	アニメーションや市公式キャラクター、SNS等を有効に活用し、伝わりやすい情報発信に取り組めます。	広報戦略課



かみね動物園でのロケ風景

具体的施策② シビックプライド（ふるさと日立を愛する心）の醸成

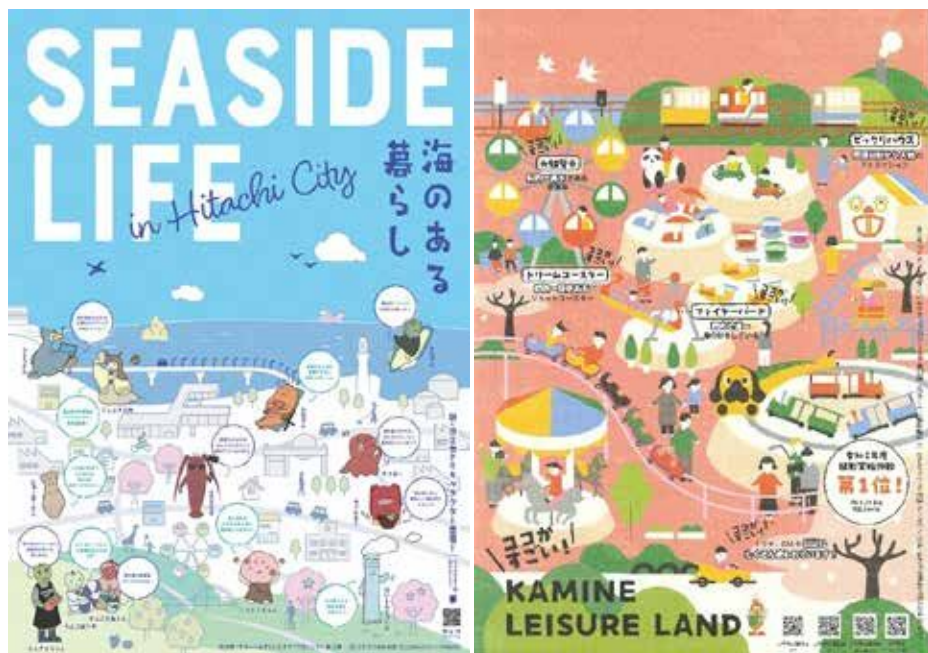
「行ってみたい」、「住みたい」、「住み続けたい」と思われるまちの実現のため、市民自らが「ひたちらしさ」を発信し、同世代の共感を広げるような仕組みづくりを推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
ひたちファンクラブ※会員数	—	25,000 人

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	「ひたちファンクラブ」を設立し、ファン自らが本市の魅力を発信する取組を推進します。	広報戦略課
2	「日立市ってホントはすごいんです！プロジェクト※」など、シビックプライドにつながる情報発信に取り組みます。	広報戦略課
3	「日立風流物」等の文化財を活用し、郷土の魅力の再確認と発信に取り組みます。	郷土博物館
4	市内小中学生等への郷土教育やふるさと日立検定などを通して、ウミウ捕獲場など本市が誇る観光資源を知る機会を創出し、地域への誇りと愛着心を醸成します。	観光振興課



基本的方向（3） まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出

中心市街地ののにぎわい創出を図るため、交流拠点施設の更なる活用や施設間の連携強化を推進します。

まちの魅力向上による交流人口の拡大を図るため、豊かな自然環境やスポーツ・文化施設などの更なる利活用を推進します。

本市出身者など本市に縁のある方に対して、地域とつながりを持つ機会の提供や二地域居住を促進し、将来的に地域活性化のキーパーソンとなる関係人口を創出します。

具体的施策① 交流拠点の活用による中心市街地の活性化

中心市街地の回遊性向上や誘客促進による活性化を図るため、交流拠点施設の利便性向上やイベント開催等に取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕		
日立駅前地区の公共施設利用者数	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	108.9 万人	117.6 万人

具体的な取組		
No.	取組概要	主な担当課
1	民間事業者や市民団体等と連携し、ヒタチエを核とした誘客イベント等を実施することで、日立駅前地区のにぎわい創出と活性化を図ります。	商工振興課
2	屋内型子どもの遊び場「Hiタッチらんど・ハレニコ！」と、周辺の商業施設や公共施設との連携によるイベントなどを開催します。	商工振興課
3	日立シビックセンターの設備改修や利便性向上を図るほか、文化・芸術活動の充実に取り組みます。	文化・国際課



ヒタチエでのイベント



Hiタッチらんど・ハレニコ！

具体的施策② 自然環境・スポーツ・文化・イベント等を通じた交流人口の拡大

交流人口の拡大を図るため、海、山、さくらなどの豊かな自然環境やスポーツ・文化施設などの更なる利活用を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
観光入込客数	252.1 万人	300.9 万人

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	かみね動物園の魅力向上や集客力向上を図るため、SNSや動物園公式アプリによる情報発信に努めるとともに、施設の再整備に取り組めます。	かみね公園管理事務所
2	かみね公園全体の活性化に向けた施設整備等を進めるとともに、かみね動物園への、中国からのジャイアントパンダ誘致を推進します。	観光振興課
3	「さくら」、「パワースポット」、「ウミウ捕獲場」などの観光資源をいかしたツアーの企画やイベントを実施します。	観光振興課
4	地域の関係者等と連携して、日立アルプス※や海水浴場などの自然を活用したイベントの開催や、環境整備に取り組めます。	観光振興課
5	スポーツツーリズム※の推進を図るため、フルマラソンを始め、各種スポーツ大会の開催・誘致に取り組むとともに、民間事業者と連携して受入体制の整備に取り組めます。	スポーツ振興課



サイクルイベント



第1回ひたちシーサイドマラソン

具体的施策③ 二地域居住者や地域活性化のキーパーソンとなる関係人口の創出

関係人口を創出するため、市外在住者が本市と継続的につながる機会やきっかけづくりに取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕

まちづくりキーパーソン数	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	10 人 (R6 年度)	60 人

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	ふるさと日立大使※や地域おこし協力隊との関係の深化を図り、将来的な地域活性化のキーパーソンの創出に取り組みます。	広報戦略課 総合政策課
2	事業者や地域団体等と連携したひたちファンクラブ活動を通じて、まちづくりの未来を担う人材の育成に取り組みます。	広報戦略課
3	若者が挑戦を恐れず、自分らしく生き生きと暮らせるよう、まちの魅力づくりや地域課題の解決等を若者のアイデアで実践するひたち若者かがやき会議等の活動を継続的に支援します。	女性若者支援課



地域おこし協力隊主催イベント



ひたち若者かがやき会議